

# 宇部港本港地区航路・泊地浚渫工事等のお知らせ(1)

国土交通省中国地方整備局  
宇部港湾・空港整備事務所 保全課  
TEL 0836-37-6700

次のとおり、宇部港本港地区航路の潜水探査及び浚渫工事を実施しますので、付近を航行する船舶は十分ご注意ください。

## 1. 工事作業期間

種別	作業船種	最大隻数	期間	作業時間	警戒船
潜水探査	潜潜水士船	3隻	令和4年8月上旬～令和4年8月下旬	日の出	2隻
浚渫	スパッド式グラブ浚渫船	1隻	令和4年8月中旬～令和4年9月下旬	～日没	2隻

※原則として、土日、祝日は作業しませんが、工事の進捗状況によっては行うことがあります。  
※期間は、各作業の実施状況により変わる場合がありますので、必要の都度、「6. 作業情報」にてお問い合わせください。  
※なお、潜水探査期間は、事前の磁気探査による異常点数増減により、変更いたします。

## 2. 作業の場所

宇部港本港地区航路・泊地……潜水探査および浚渫工事の作業区域は図-1に示す通りです。

## 3. 作業概要

### 3-1. 共通事項

1) 本工時に使用する作業船には当該工事に従事している船舶であることを一般船舶に明示するため、社旗と安全旗を掲げます。

### 3-2. 潜水探査(図-2参照)

1) 潜潜水士船(最大3隻)から各々潜水士が1名潜り、簡易磁気探査機を使用して探査区域内を移動しながら作業します。

### 3-3. 浚渫工事(図-3参照)

1) スパッド式グラブ浚渫船(1隻)により浚渫します。

## 4. 安全対策

### 4-1. 共通事項(図-4参照)

1) 潜水探査および浚渫工事の際は、警戒船であることが容易に識別可能な表示板とともに、警戒の標識を掲げた警戒船を配置します。

### 4-2. 潜水探査(図-2参照)

1) 潜潜水士船には、国際信号旗「A」旗を表す信号板を掲げ、見やすい場所に潜水作業中であることを航行船舶に明示します。

### 4-3. 浚渫工事(図-3参照)

1) スパッド式グラブ浚渫船には、海上衝突予防法の規定による灯火または形象物を掲げます。

### 4-4. 作業中止及び退避

1) 現地の天候により危険と判断した場合は工事作業を中止します。(波高1.0m以上、風速10m/s以上、視程1,000m未満)  
2) スパッド式グラブ浚渫船は、夜間及び作業を行わない日は作業区域外の作業船退避場所に待機します。

## 5. 航行船舶へのお願い

### 5-1. 共通事項(工事作業中の可航幅および船舶航行経路については、図-5の通り)

1) 作業現場付近を航行する場合は、操船に影響のない範囲で減速すると共に、出来る限り作業船団から離れて航行願います。  
2) 宇部港内を航行する場合は、国際VHFを活用すると共に、特に16chを常時聴取いただきますようお願いいたします。  
3) AIS搭載船にあつては、AISの正しい運用をお願いいたします。

### 5-2. 情報収集及び行き会い回避の協力依頼

1) 宇部港の施工区域および付近を通航する船舶については、前日までに<宇部支援業務室>へ情報提供をお願いします。  
2) 下記対象船舶は施工区域付近での行き会い回避をお願いします。

施工区域	潜水探査	浚渫
航路(A,B海域)	全長73~170m未満の船舶	全長76~170m未満の船舶
泊地狭隘部(A,B海域)	100GT以上の船舶	100GT以上の船舶
泊地《その他》	100GT以上の船舶が行き会わないように協力依頼または調整	

### 5-3. 航行船舶の可航幅の確保について

1) **航路浚渫作業中**に下表に該当する船舶が入出港する場合は、施工区域を通過する30分前までに作業区域での作業を中止し、退避完了します。(※施工区域付近の通過予定時刻の2時間前に<宇部支援業務室>へ連絡をお願いします。また、通過30分前に確認の連絡を行うようお願いいたします。)

施工区域	潜水探査	浚渫	退避場所
航路《A海域》	全長170m以上の船舶	全長170m以上の船舶	航路外(図-1)
〃《B海域》	全長110m以上170m未満の船舶	全長115m以上170m未満の船舶	A海域(図-5)
泊地狭隘部《A海域》	全長120m以上10,000GT未満の船舶	全長125m以上10,000GT未満の船舶	B海域(図-6、7)
〃《B海域》	10,000GT以上の船舶	10,000GT以上の船舶	区域外(図-6、7)
泊地《その他》	潜水探査時および浚渫時ともに210mを確保		支障無い場所(図-8)

図-1 作業区域図

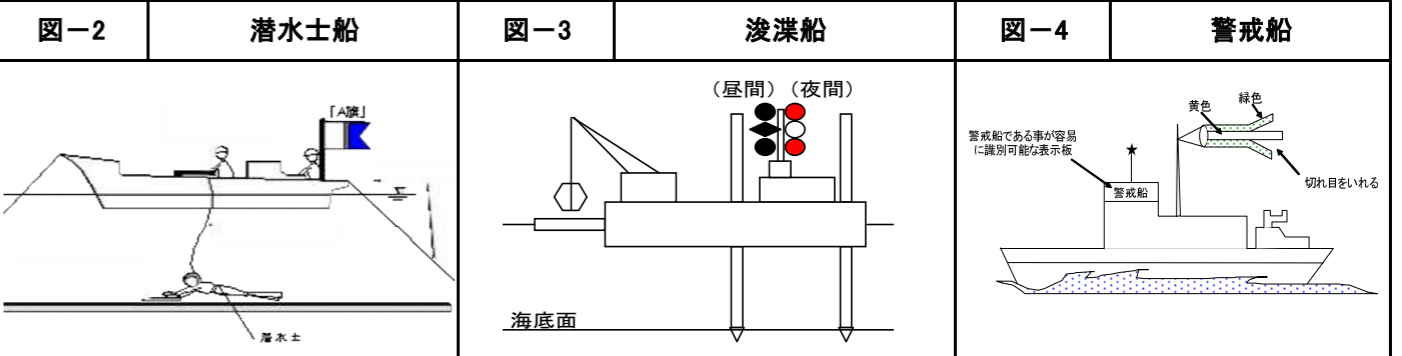
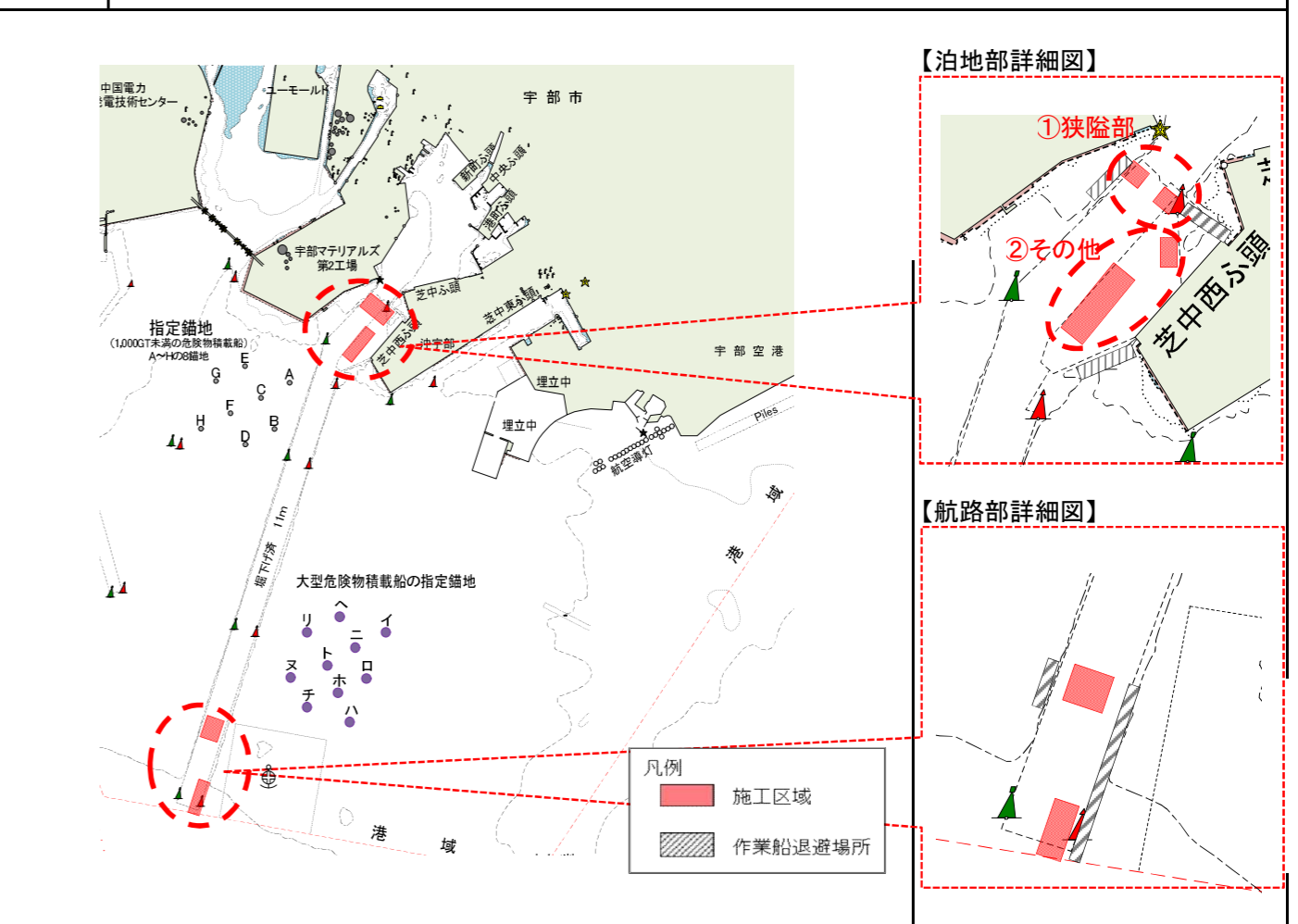
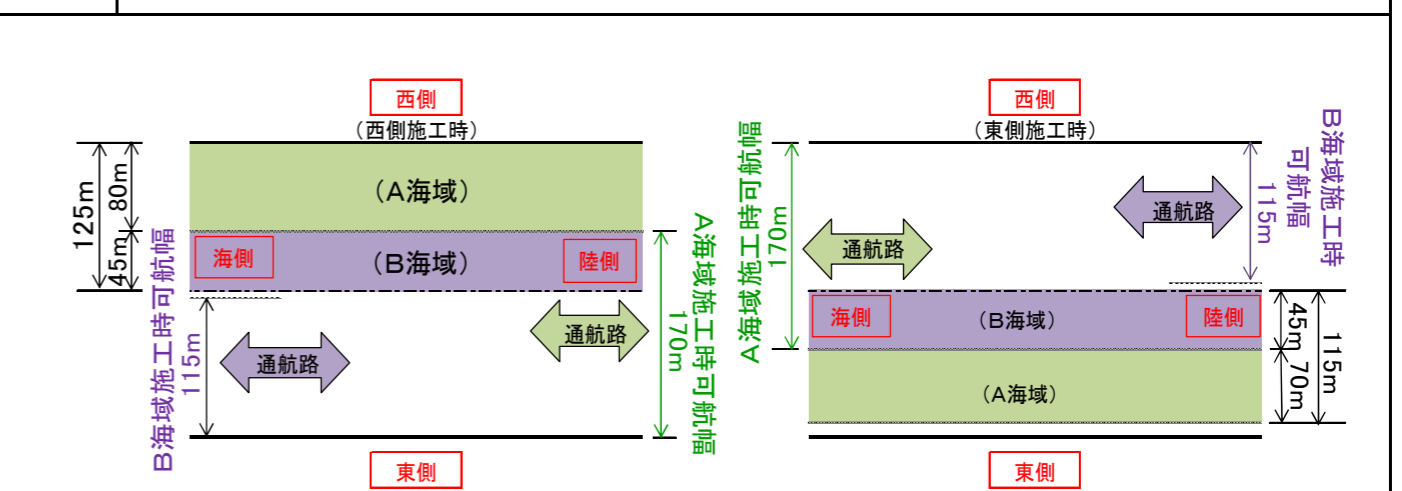


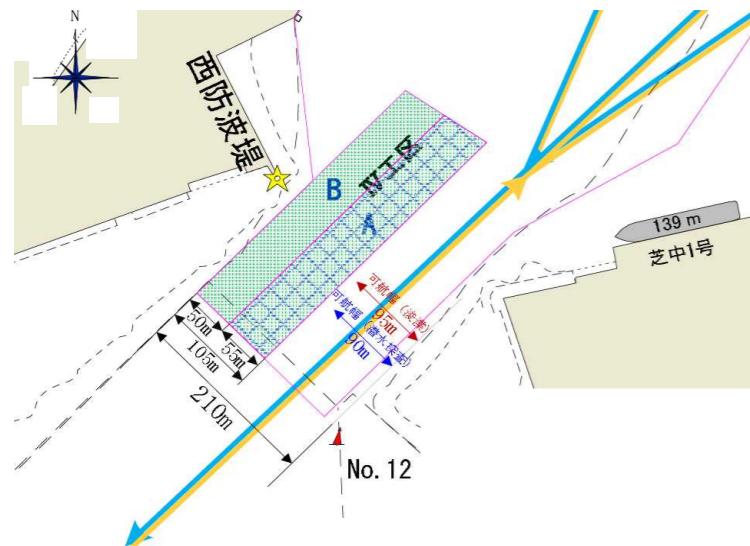
図-5 航路部詳細図《A海域及びB海域施工時》



# 宇部港本港地区航路・泊地浚渫工事等のお知らせ(2)

国土交通省中国地方整備局  
宇部港湾・空港整備事務所 保全課  
TEL 0836-37-6700

図-6 泊地①(狭隘部 西側)施工時の航行船舶可航幅について



【潜水探査作業時】

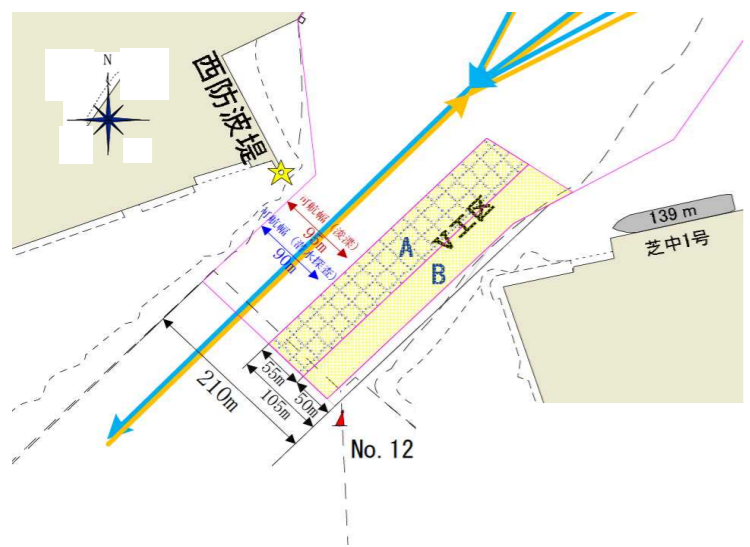
区域	可航幅レベル	退避対象船舶	備考
A海域	90m	全長120m以上 B海域に退避 (10,000GT未満まで)	90m ÷ 0.75 = 120m
B海域	145m	10,000GT以上 区域外に退避	

【浚渫工事】

区域	可航幅レベル	退避対象船舶	備考
A海域	95m	全長125m以上 B海域に退避 (10,000GT未満まで)	95m ÷ 0.75 = 125m
B海域	150m	10,000GT以上 区域外に退避	

- ・100GT以上の入港船舶は、狭隘部で行き会わないよう ご協力をお願いします。
  - ・100GT未満の船舶及び小型船舶におきましても、工事海域付近における他船との行き会い回避についてご協力をお願いします。
  - ・6000GT以上は要請があれば1L以上の可航幅を確保いたします。
- 【提供を要する情報について】
- ・通過予定の日時
  - ・船舶の船名、全長、総トン数
  - ・船舶電話番号等の連絡先
  - ・その他必要事項

図-7 泊地①(狭隘部 東側)施工時の航行船舶可航幅について



【潜水探査作業時】

区域	可航幅レベル	退避対象船舶	備考
A海域	90m	全長120m以上 B海域に退避 (10,000GT未満まで)	90m ÷ 0.75 = 120m
B海域	145m	10,000GT以上 区域外に退避	

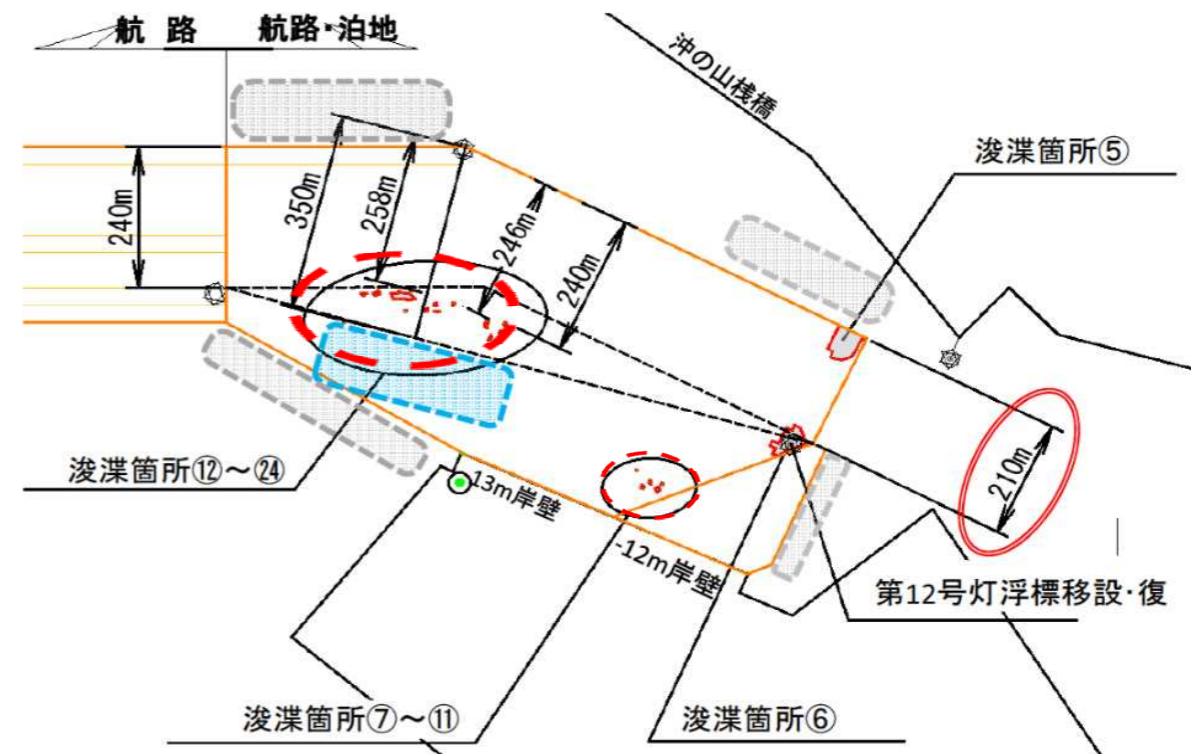
【浚渫工事】

区域	可航幅レベル	退避対象船舶	備考
A海域	95m	全長125m以上 B海域に退避 (10,000GT未満まで)	95m ÷ 0.75 = 125m
B海域	150m	10,000GT以上 区域外に退避	

- ・100GT以上の入港船舶は、狭隘部で行き会わないよう ご協力をお願いします。
  - ・100GT未満の船舶及び小型船舶におきましても、工事海域付近における他船との行き会い回避についてご協力をお願いします。
  - ・6000GT以上は要請があれば1L以上の可航幅を確保いたします。
- 【提供を要する情報について】
- ・通過予定の日時
  - ・船舶の船名、全長、総トン数
  - ・船舶電話番号等の連絡先
  - ・その他必要事項

図-8 泊地②(その他)施工時の航行船舶可航幅について

- ・可航幅は潜水探査時および浚渫時ともに210mを確保し、ともに1L以上の船舶が通航する場合は、支障の無い場所に退避します。
- ・なお、1L未満の船舶が通航する場合は、退避要請がある場合については、調整いたします。
- ・100GT以上の船舶が行き会わないよう協力依頼または調整いたします。
- ・芝中地区岸壁(-13m/-12m)の入出港船舶において、支障が有る場合は、事前に情報を入手することで、入出港に支障が無いよう退避等対応します。



凡例

- 待避・待機場 (Solid grey rectangle)
- 一時待避場所 (Dashed blue rectangle)

6. 作業情報について

本工事に関する問い合わせ先は次のとおりです。  
(問合せにあたっては内容を正確に把握するため、可能な限り日本語でお願いします。)

<宇部支援業務室> 作業情報、運行調整に関する問い合わせ先  
TEL : 0836-35-2291 E-mail: [ubeanzen@seikaibo.ecweb.jp](mailto:ubeanzen@seikaibo.ecweb.jp)  
FAX : 0836-35-2292 HP: <http://seikaibo.ecweb.jp/ube/>